

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒中学校 ）



実施日 及び
実施期間

平成 29 年 10 月 26 日（木）～11 月 28 日（火）

実施内容

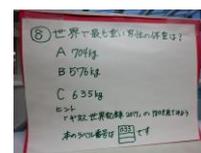
タイトル「いろいろな本を読んでもらおう！」

9 月 2 8 日に 2 年生で、1 1 月 2 日に 1 年生で、ビブリオバトルの実演を生駒市図書館の方と生駒中学校教員で実施しました。今回は教員も参加しての実演だったので、いつも以上に盛り上がりました。



1 0 月 2 6 日からは、図書委員会で「本を読めばわかる」クイズを 1 7 問作成しました。図鑑や小説など、さまざまなジャンルの本から問題が出題されています。普段は自分では手に取らないような本や図書委員が好きな本を読むことで、新しい発見があればと思います。

また、本のスタンプラリーも実施しています。期間中、図書室の本を借り、その本の紹介を指定の紙に書いて提出すると、スタンプが 1 つもらえます。そのスタンプを 5 つ集めるとしおりと交換できます。書いてもらった紹介文は、図書室前に掲示し、また別の人にも見てもらえるようにする予定です。



児童生徒の様子

ビブリオバトルで紹介された本を借りて読む生徒もおり、読んでみておもしろかったと感想を話していました。多くの生徒が興味をもった本は数人が予約もしています。

本のクイズにも楽しそうに友達同士で取り組んでくれていました。本のスタンプラリーでは、少しずつですが紹介文を提出してくれています。

取組後の変容

(子ども・家庭・教師)

ビブリオバトルの実演に教員も参加することで、より身近なものとして生徒たちは感じたようです。

本のクイズでは、普段あまり本を読まない生徒も楽しみながら、本を手にとっていました。

備考

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒南中学校 ）



「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（生駒北小学校・生駒北中学校）



実施日 及び
実施期間

平成 29 年 10 月 30 日（火）～11 月 28 日（火）

実施内容

タイトル「みんなで楽しむ読書週間」

- ・読書週間中、小学生 2 冊・中学生 3 冊貸し出しを実施。
- ・北小図書委員によるおはなし会と図書〇×クイズ、しおり作り
11/2(木) おはなし会 昼休み 場所：図書室
手遊び『しゃくとりむし』
紙芝居『いっきゅうさん』
11/9(水) 図書〇×クイズ 全校集会後 場所：体育館
11/21(火) しおり作り 昼休み 場所：図書室
- ・生駒市図書館司書さんによる出前おはなし会 11/28(火)予定 対象小学 2 年生
- ・北小図書委員が選書した本の展示と貸出。
- ・生駒北中の図書委員が小学生へおすすめ本の帯を作り、本とともに展示。
- ・読書週間期間中、中学生にはしおりをプレゼント。



児童生徒の様子

- 児童は読書週間の 2 冊貸し出しをいつも楽しみにしている。おはなし会としおり作りも楽しんだ。子どもたちはクイズが大好きで、図書〇×クイズは全校集会後に全員で楽しむことができた。
- 図書委員はポスター制作や案内放送のアナウンスなど役割分担し、全員で「ブックフェスティバル」に取り組むことができた。
- 北中図書委員は小学生におすすめ本の帯を作成し、紹介するために本をじっくり読み返す子もいた。小学生も「北中生のおすすめ本」の帯を興味深く読み、貸し出しを希望する児童もいた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

「次の 2 冊貸し出しはいつですか？いつも 2 冊貸し出ししてほしい。」という声が多かった。図書〇×クイズの答えを確認するために出題された絵本を探して読んでいた。中学生は期間中にライトノベルのリクエストが数多く寄せられ、内容と蔵書の配分を考えて検討したい。

備考



「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 緑ヶ丘中学校 ）



実施日 及び
実施期間

平成 29 年 10 月 27 日（金）～11 月 9 日（木）

実施内容

タイトル「図書館来館者 増量大作戦！？」

企画その 1

「先生の〇〇な本！！」という題で、図書委員が各担任の先生にインタビューを行いました。その内容を紹介文にまとめて、それぞれの本とともに図書館に展示しました。好きな本、感動した本を紹介してくださった先生もいらっしゃいました。紹介文には、本の内容とともに先生の似顔絵と担任だから知っている先生のプロフィールも書き添えてもらい、あまりなじみのない先生の紹介文にも興味を持ってもらえるように工夫しました。

企画その 2

1 年生が夏休みの課題で作成した POP のうち優秀作品を、「POP 作品展」として本とともに展示しました。



企画その 3

図書館で購読している「読売中高生新聞」で人気の「PERSON 今週のカオ」のページを希望者にプレゼントする企画を行いました。企画の告知は図書館だよりとポスターにおいて行いました。読書期間中図書館内にコーナーを設けて、たくさんの生徒が閲覧しやすいようにして展示しました。希望者多数のページは後日抽選を行いました。

児童生徒の様子

「先生の〇〇な本！！」コーナーでは本を通して先生の意外な一面に接したようで、展示を見ながら生徒どうしの会話が盛り上がる様子が見られました。1 年生の POP 展もまた、それぞれの POP を熱心に読む様子を多く見受けました。先生や学年の近い生徒からの本の紹介が新たな本との出会いのきっかけとしてとても有効だと感じました。「PERSON」プレゼント企画は日頃図書館になじみのない生徒が友達同士で連れ立って来館する様子を多く見受けました。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

企画の内容に関して、家族との会話につながったと話してくれた生徒がいました。先生方を巻き込んだ企画を行うことで先生方の本や図書館への関心も高まったように思われます。企画を通じて来館者の増加を図ることができたので、今後貸し出し数の増加につなげていきたいと思います。

備考

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 鹿ノ台中学校 ）



実施日 及び
実施期間

平成 29 年 10 月 26 日（木）～11 月 24 日（金）

実施内容

タイトル「先生方のお薦め本」

日ごろお世話になっている先生方はどんな本を読んでいるのだろう、どんな本を生徒に薦めてくれるのだろうということで、先生方に本を 1～2 冊推薦してもらいコメントも頂いた。

書名・作者・コメントが載ったカードをラミネートし、本と共に展示。

生駒市図書館に協力を仰ぎ、中学生版本よも手帖を作成（本よも手帖とは、生駒市図書館作成の中学生用ブックリストの本を読むとその本の表紙シールが貼ってもらえるというもの）。

ポスターを作成して図書室内のあちこちに張り出し、図書室に来た生徒たちに手帖を配った。

ブックリストの本の背ラベルにきらきら光る丸シールを貼って、見てすぐわかるようにした。それぞれの本のそばにはブックリストから切り取った推薦文をラミネートして貼った。

図書館だよりに中学生ブックリストからのお薦め本と共に手帖の宣伝も載せた。

児童生徒の様子

先生お薦め本コーナーには生徒が群がり、コメントを読んだりお互いに感想を言い合ったり本を手にとったりしていた。

日ごろあまり動かない中学生ブックリストの本の貸し出しがあった。

中学生ブックリストの本を借りた生徒に本よも手帖の案内をすると、目を輝かせて手帖を貰っていった。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

推薦本を決めるためどんな本が図書室にあるか見に来た先生もいて、先生方に図書室への関心を高める効果もあったように感じられた。

1 年生の 4 月に配った中学生ブックリストに、改めて注目を集めることができた。

備考

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 上中学校 ）



実施日 及び
実施期間

平成 29 年 10 月 27 日（金）～11 月 9 日（木）

実施内容

① 「読書週間標語にあわせた特集展示」

今年の読書週間の標語「本に恋する季節です！」にあわせ、生徒達がより本に興味を持つような二つの特集を組んだ。

特集1 「どんな魅力がたまってる？ ○○賞受賞作家・受賞作品特集」

本選びに迷った時に手に取るきっかけとなるように、ノーベル文学賞、芥川賞、直木賞、本屋大賞のこれまでの受賞作品を集めた。

特集2 「あなたの悩みにこたえます 頼れるおたすけ本特集」

中学生の様々な悩みにこたえる本を集め、図書室には小説だけでなく生活の中での悩みを助けてくれる本があることをアピールした。

② 「ビブリオバトル模擬授業の実施と特集展示」

11月2日（木）、市図書館より司書2名の方に来ていただき、一年生を対象にビブリオバトルについての説明と模擬実演をした。市図書館司書・国語教諭・学校図書館司書の4名でバトルをし、その時の紹介本とビブリオバトル関連の本を「みんなで楽しもう！ ビブリオバトル」と題して図書室で特集展示した。

児童生徒の様子

特集1はどの賞の作品も貸出があり、すぐには返却されないのでじっくり読んでいるのではないかと思われる。本屋大賞などの読みやすい本が多く借りられるかと思っていたが、ノーベル賞作家の作品も貸出があり、「読んでみよう」という気持ちがあがった。

特集2は不登校、LGBT、ネットモラルに関する本が真っ先に貸出となった。他の本も昼休みなどによく手に取られている。

ビブリオバトル模擬授業は大変盛り上がり、生徒達はよく聞いてくれて、質問もあがっていた。

取組後の変容

(子ども・家庭・教師)

特集1は生徒達だけでなく、先生方や図書館ボランティアの保護者の方達にも興味を持ってもらえ、先生方への貸出もあった。

ビブリオバトル模擬実演で紹介した本は4冊すべて貸出となり、関連する小説も貸出となった。ビブリオバトル自体を解説する本もよく手に取られている。

備考

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 光明中学校 ）



「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ **大瀬中学校** ）

